

京浜急行本線

(泉岳寺駅～新馬場駅間)

連続立体交差事業について

東 京 都  
港 川 区  
品 川 区  
京浜急行電鉄株式会社

## 事業のあらまし

本事業は、東京都が事業主体となり、港区、品川区、京浜急行電鉄株式会社と連携し、京浜急行本線の泉岳寺駅から新馬場駅までの約1.7kmの区間について、道路と鉄道を連続的に立体交差化するものです。

この事業の実施により、3か所の踏切が除却され、踏切での交通渋滞が解消されます。

さらに、鉄道により分断されていた地域の一体化や、本事業に合わせた駅前広場の整備や品川駅東西自由通路の延伸などにより、安全で快適なまちづくりが実現されます。

本事業につきまして、皆様の御理解と御協力をお願いいたします。



踏切の状況（補助第149号線・品川第一踏切道）



踏切の状況（北品川第一踏切道）

## 事業の経緯

平成30年12月 都市計画変更決定

平成31年 2月 用地測量等説明会

令和 2年 4月 都市計画事業認可の取得

令和 2年 7月 事業及び用地補償に関する説明※

令和 3年 3月 事業及び工事に関する説明※

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、集会形式での開催を見送り、資料の送付とご意見用紙等を用いて、ご意見・ご質問を頂く形式で実施

## 事業の効果

### 交通の円滑化

補助第149号線をはじめとする3か所の踏切が除却され、交通渋滞や歩行者の踏切待ちが解消されます。

また、円滑な緊急車両の通行・救援活動が可能となり、防災性が向上します。

### 安全性の向上

踏切事故がなくなり、道路と鉄道それぞれの安全性が向上します。

### 地域の発展

これまで鉄道により分断されていた地域の一体化が図られ、新たな魅力あるまちづくりが推進されます。

# 事業の概要

## 1 京浜急行本線（泉岳寺駅～新馬場駅間）連続立体交差事業

- ① 区 間 港区高輪二丁目～品川区北品川二丁目
- ② 延 長 事業区間約1.7km
- ③ 構 造 形 式 地下式、地表式、高架式（かさあげ嵩上式）
- ④ 駅 施 設 品川駅 ホーム延長：約221m ホーム幅員：約5m～12m  
北品川駅 ホーム延長：約113m ホーム幅員：約2m～5m

## 立体化により除却される踏切（3か所）

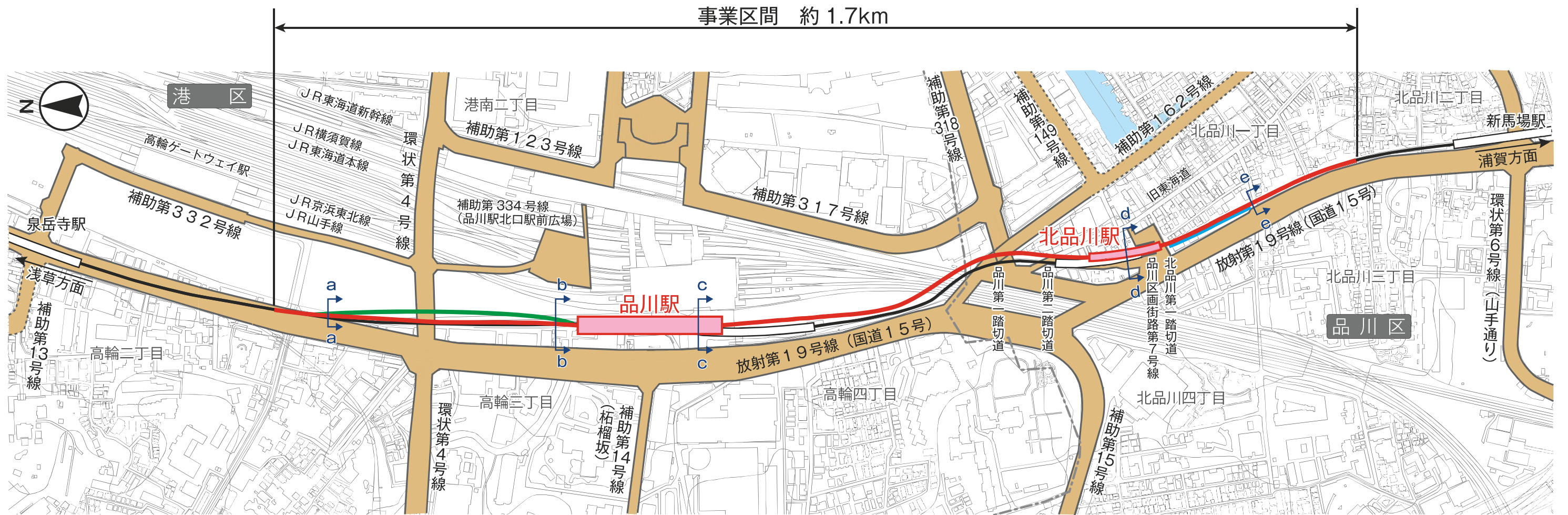
踏切道の名称	道路名称	踏切道の現況幅員	備 考
品川第一踏切道	特別区道 幹線一級4号	24.4m	補助第149号線
品川第二踏切道	特別区道 準幹線30号	8.0m	（大型車の通行禁止）
北品川第一踏切道	特別区道Ⅲ-1号	7.4m	

## 交差する都市計画道路（立体化予定区間）

都市計画道路名	計 画 幅 員	現 況 幅 員	備 考
補助第149号線	18.0m	18.0m	
環状第4号線	25.6～28.6m	—	
品川区画街路第7号線	13.0m	—	北品川駅駅前広場

# 連続立体交差事業の概要図

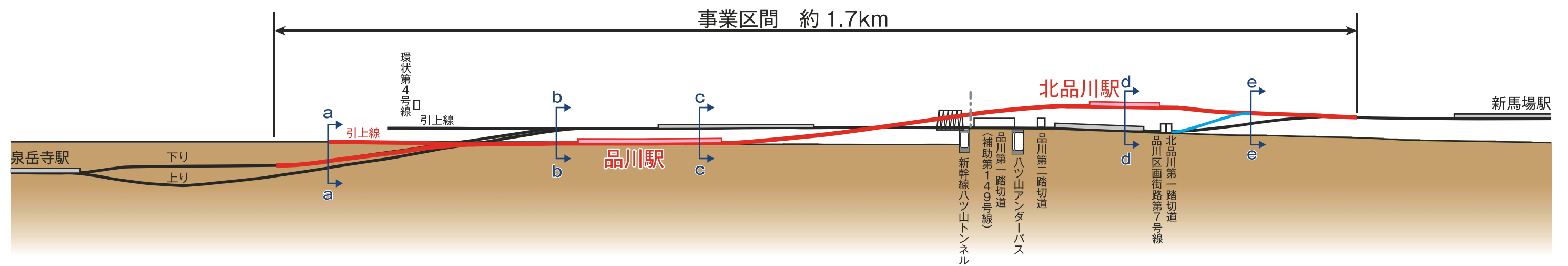
## ● 平面図



※出典：国土地理院発行 2.5 万分 1 地形図

凡例			
	鉄道 (現況)		都市計画道路 (事業中・完了)
	鉄道 (事業区間)		都市計画道路 (計画)
	保守用斜路		区境
	鉄道 (仮線)		

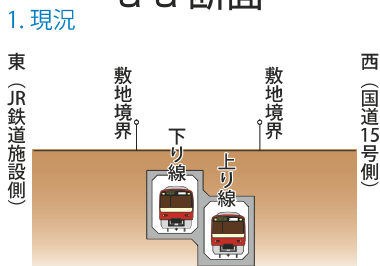
## ● 縦断図



# 施工順序図 (泉岳寺側から新馬場方面を見た図です。)

## 一般部

a-a 断面



2. 掘削、地下躯体構築、下り線切替

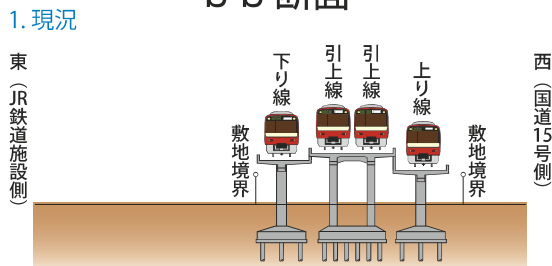
3. 地下躯体構築、仮引上線構築・切替

4. 埋戻し、引上線地平化切替

5. 仮設物撤去

6. 完成

b-b 断面



2. 仮下り線構築・切替

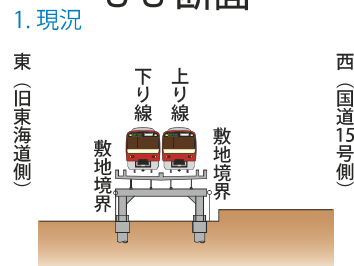
3. 既設高架橋撤去、仮引上線構築・切替

4. 既設高架橋撤去、上下線・引上線地平化切替

5. 仮設物撤去

6. 完成

e-e 断面



2. 仮杭施工

3. 仮高架橋構築

4. 上下線高架化切替

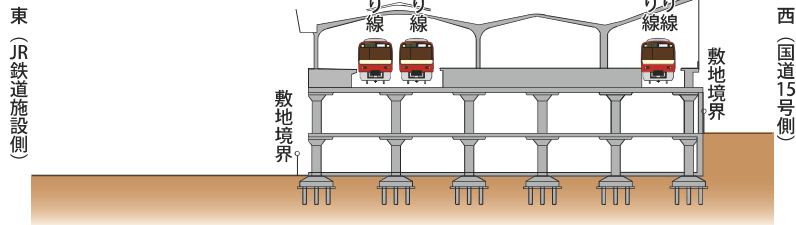
5. 高架橋構築

6. 完成

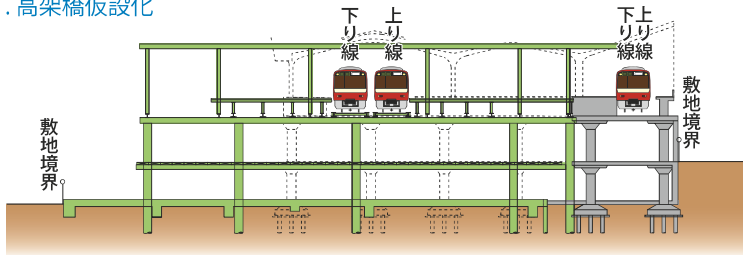
凡例  
■ : 本設構造物  
■ : 仮設構造物  
■ : 施工済構造物  
■ : 撤去

## 品川駅部

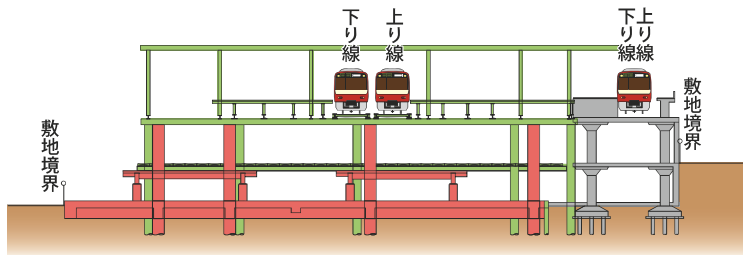
### 1. 現況



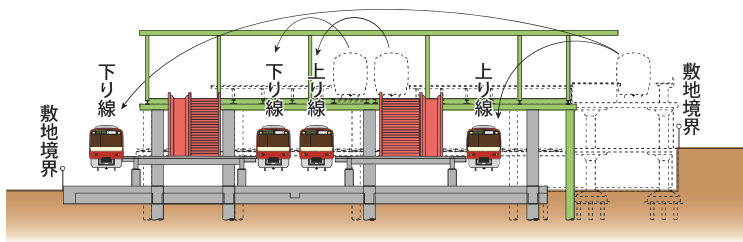
### 2. 高架橋仮設化



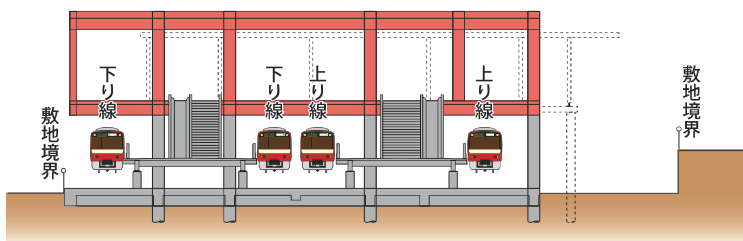
### 3. ホーム階構築



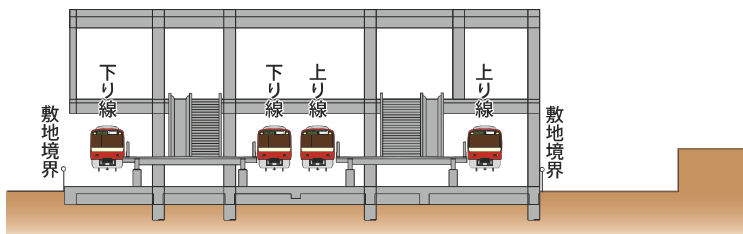
### 4. 上下線地平化切替



### 5. コンコース階構築

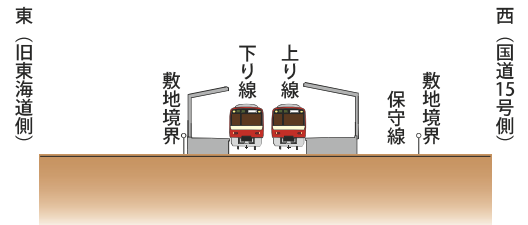


### 6. 完成

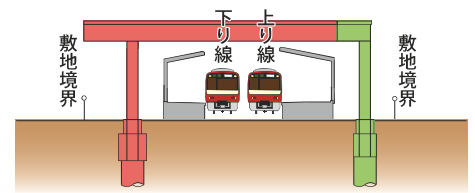


## 北品川駅部

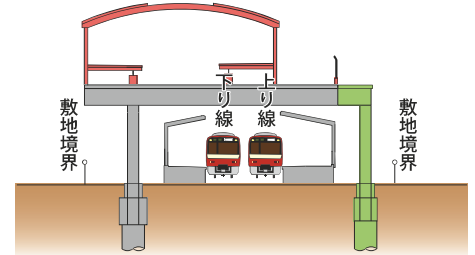
### 1. 現況



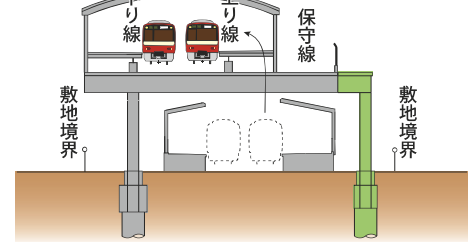
### 2. 高架橋構築、仮柱構築



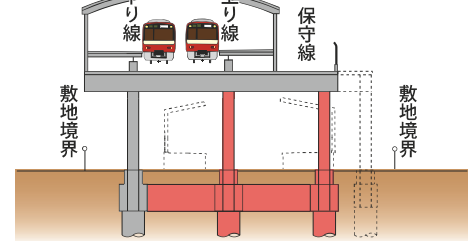
### 3. ホーム構築



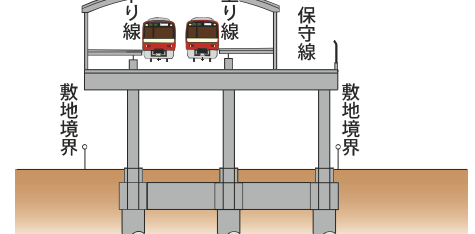
### 4. 上下線高架化切替



### 5. 高架橋構築、仮柱撤去



### 6. 完成



※現段階の施工順序であり今後の事業の進捗により変更となる可能性があります。

# 位置図



## ● お問合せ先

東京都 建設局 道路建設部 鉄道関連事業課

TEL 03 (5320) 5317

港区 街づくり支援部 開発指導課

TEL 03 (3578) 2907

品川区 都市環境部 都市開発課

TEL 03 (5742) 6961

京浜急行電鉄株式会社 鉄道本部 建設部

TEL 03 (6433) 2991

連続立体交差事業は、「東京都が事業主体」となり、「道路の整備」の一環として施行する都市計画事業です。